

1. 地区概要



【施行者】長久手中央土地区画整理組合
 【施行面積】27.4ha
 【施行期間】平成22～31年度
 【平均減歩率】35.82%(公共13.49%保留地22.33%)
 【権利者数】168人(設立認可時点)
 【計画人口】1,710人

2. 事業の経緯

- 平成13年度 区画整理準備会発足 (H14からは発起人会)
- 平成17年度 万博開催 (リニモ開通、瀬戸大府線暫定供用開始)
- 平成20年度 都市計画決定 (市街化編入、土地区画整理事業、用途地域指定)
- 平成22年度 土地区画整理事業 事業認可・組合設立
- 平成24年4月3日 第1回事業計画変更
- 平成24年10月1日 仮換地指定通知
- 平成25年12月6日 都市計画決定 (用途地域変更、地区計画の決定)

3. 事業の目的

本地区は長久手市の中央に位置し、第5次長久手市総合計画において商業、文化、産業等の複合機能を有する、本市の新たな都市核「シンボル・コア」として位置づけられている。また主要プロジェクトの一つとして、長久手古戦場駅前は、新たな顔として「リニモテラス」を整備し、住民の暮らしを支え、訪れる人をもてなす空間を創出するリニモテラス構想が計画されている。

そこで、土地区画整理事業による基盤整備により、交通結節点機能と新たな都市核を形成する先導的な役割を担うとともに、都市機能の充実と魅力あるまちの顔づくりの拠点形成を図ることを目的とする。



長久手古戦場駅周辺の整備イメージ
 「リニモ沿線地域づくり構想」H21.3

4. 資金計画

■収入

項目	金額	備考
補助金(国県市)	7.5億円	駅前通り線、駅舎
市助成金(市(市))	17.3億円	
保留地処分金	63.68億円	保留地面積47,000㎡
その他	0.02億円	
合計	88.5億円	

■支出

項目	金額	備考
公共施設整備費	20.1億円	
移転移設費	4.8億円	
その他工費	63.6億円	整地費 37億円 (うち垂炭充填 15億円)
合計	88.5億円	

5. 概略工程

H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
●	●	●	●	●				●	●
事業認可	事業計画変更	仮換地指定	用途変更	イオン開業				換地処分	組合解散
— 垂炭充填・造成工事			— 道路工事						

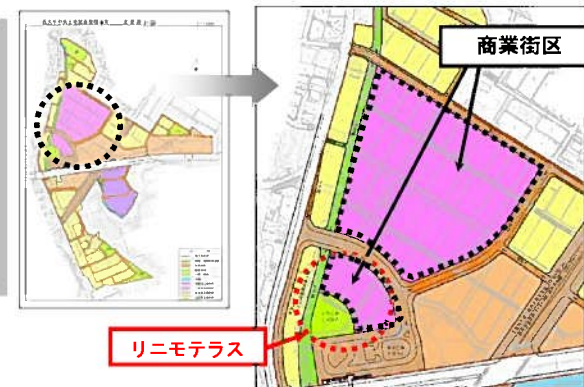
※垂炭充填、調整池工事完了。都市計画道路、区画道路、排水路、造成工事等を実施中。

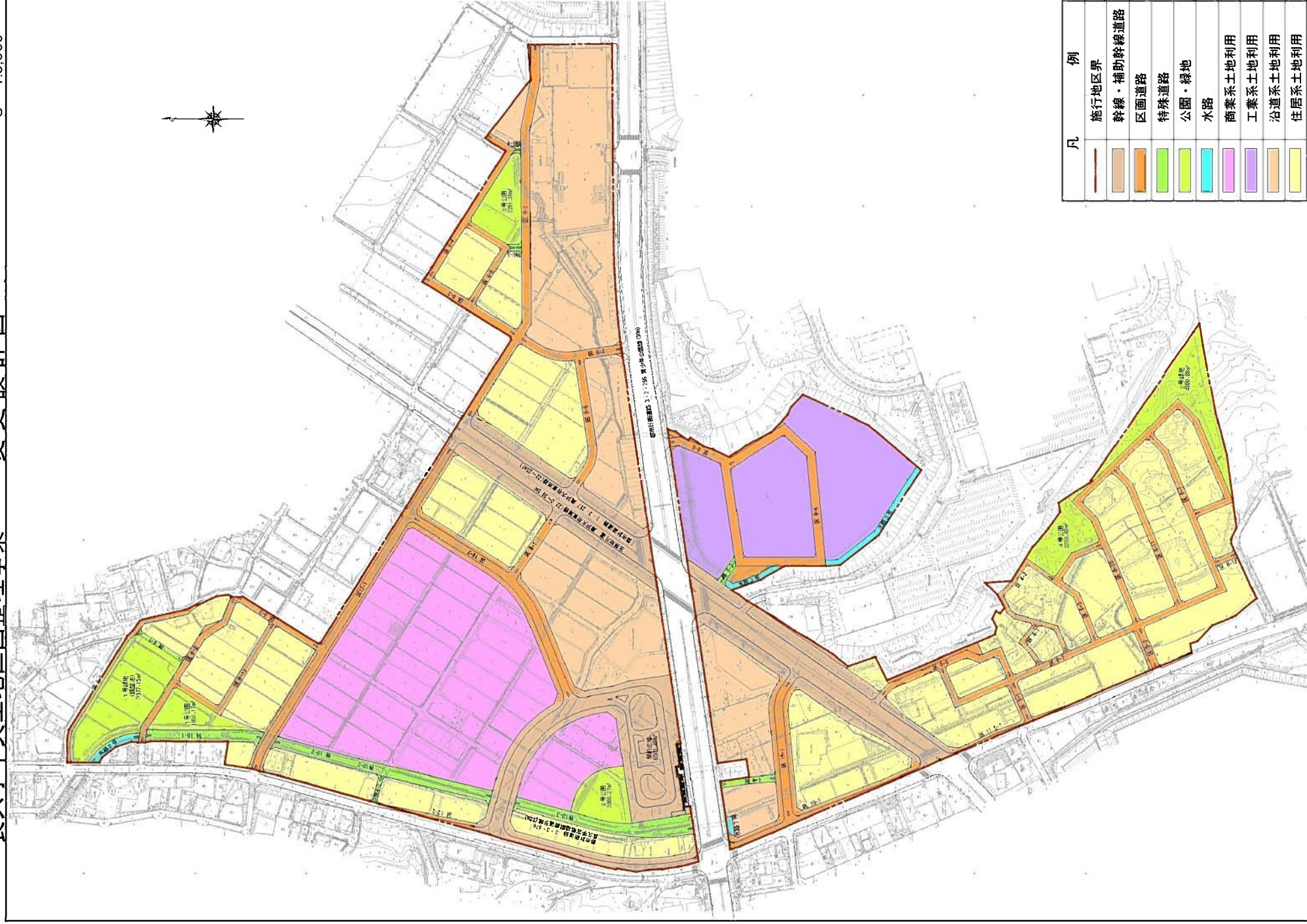
6. その他

■商業街区

リニモテラス構想を推進する中心的役割を果たす商業街区についての概要は、以下の通り。

- 【面積】約3.9ha
- 【用途地域】近隣商業地域
- 【協力事業者】イオンリテール(株)
- 【開店予定】平成26年度末



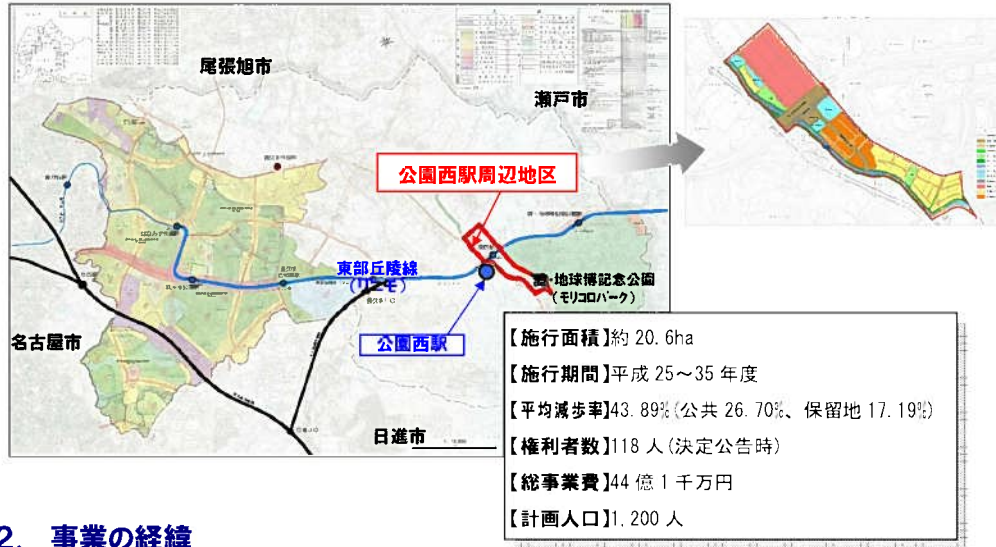


名古屋都市計画事業 公園西駅周辺土地区画整理事業

平成26年2月現在

長久手市

1. 地区概要



2. 事業の経緯

- 平成 20 年度 第 5 次総合計画、リニモ沿線地域づくり構想策定
- 平成 21 年度 都市計画マスタープラン策定
- 平成 22 年度 地権者説明会、アンケート調査、測量及び調査検討
- 平成 23 年度 まちづくり協議会発足 (※開催回数全 25 回で終了)
- 平成 25 年 1 月 都市計画決定告示 (区域区分、用途地域、土地区画整理事業、道路)
- 平成 25 年 7 月 事業計画の決定公告
- 平成 25 年 11 月～ 審議会及び評価員会議の設置、随時開催

3. 事業の目的

本地区は、第 5 次長久手市総合計画ならびに県及び沿線市町で策定したリニモ沿線地域づくり構想を踏まえて、モリコロパークや田園バレー事業の理念を継承した特色ある交流が可能となるような土地利用の誘導を図ることを目的とし、環境に配慮した新しい市街地の形成を目指すこととしている。

そこで、駅への交通結節点機能の強化に加えて、民間活力を活用した商業施設の誘致により、周辺リノベーション施設と連携したにぎわい機能を導入し、多くの人が集まり、交流することができる生活拠点の形成を図ることを目的とする。

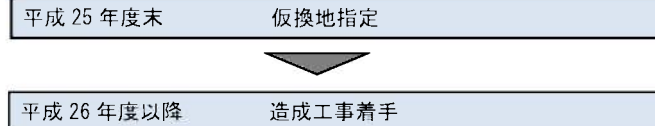


4. 概略工程

■現在の状況及び今後の見通し

- 1) 平成 25 年 1 月 22 日に都市計画決定告示 (区域区分、用途地域、土地区画整理事業、道路)
- 2) 保留地等の早期処分を図るため、商業事業予定者の公募を実施、イケア・ジャパン株を選定
- 3) 平成 25 年 7 月 1 日に事業計画の決定公告
- 4) 平成 25 年 10 月から換地の申出を実施し、申出に基づき換地案を設計
- 5) 平成 25 年 11 月以降、審議会及び評価員会議を開催
- 6) 平成 25 年度末の仮換地指定を予定

今後のスケジュール



5. 取組み

■目指すべき姿、特色づくり

- 1) 飛び市街地としての個性ある魅力づくり。 → 低炭素まちづくりを先導する環境に配慮した基盤整備等。
- 2) モリコロパークと連携した賑わいづくり。 → こどものひろば整備との連携相互補完等。

■公共施設の充実

- 3) 駅前広場や都市計画道路などの拡充。 → 周辺の立地条件を活かして新たに計画・整備。
- 4) 香流川の親水空間の拡充。 → 緑道延伸や調整池の活用による魅力ある空間整備。(公共空間デザインアイデアコンペの実施)

■民間活力の活用

- 5) 住宅地としての魅力づくり。 → 市内既存店を見据えての商業施設誘致や、住宅メーカーとの連携等。

